

# 未来へつなぐ陸羽東線!



今回は、陸羽東線沿線5市町のイベント情報を掲載した共同広報企画です。陸羽東線に乗って出かけてみるのはいかがでしょうか。

▲「快速湯けむり号」の様子 「陽春の最上路」第7回最上小国川写真コンテスト最優秀賞 千葉 学 さん(宮城県大崎市)

## 未来へつなぐ陸羽東線!



### 新庄市

新庄駅～南新庄駅

明治36年に、新庄初となる鉄道「奥羽線」が敷かれ、新庄駅が開業しました。以降、大正3年に陸羽西線が開通、同6年には陸羽東線が開通し、日本海と太平洋を結ぶ鉄路が敷かれたことにより、新庄駅で鉄路が交差しました。また、道路も国道13号と国道47号が交差することから「東北の十字路」と呼ばれる交通の要衝となり、古くから「人とモノが行き交うまち」として栄えてきました。

新庄市の催事「新庄駅」  
「快速湯けむり号」に手を振ろう!

土日祝日を中心に、仙台駅～新庄駅間で運行するこの電車は、鉄道開業当時の客車をイメージしてレトロなラッピングを施しています。四季折々の田園風景を眺めながら、沿線の地酒や特産品を堪能できます。陸羽東西線利用推進協議会では、湯けむり号の乗客に向けて沿線から手を振り、おもてなしする運動を推進しています。ぜひ手を振ってみてください!



### 舟形町

東長沢駅～長沢駅

舟形町の中央を流れる清流最上小国川は、田畑を潤すだけでなく香り高い鮎をも育て、その鮎を求めて全国から多くの釣り人が訪れます。川のほとりからは、約4,500年前の土偶である国宝「縄文の女神」が出土しました。町には、川に沿うように陸羽東線長沢駅、東長沢駅があります。また奥羽本線舟形駅もありますので、ご利用いただき、舟形町にぜひ遊びにきてください。

舟形町の催事「長沢駅など」  
「ふながた若鮎まつり」  
9月7日(土)～8日(日) 開催予定

町内で最大規模のイベントであるこのまつりでは、鮎の塩焼きをはじめとした町の特産品の販売や、友好都市からの出店に加え、大人気の鮎のつかみどり体験などの催しが目白押しです。また、豪華ゲストによる歌謡ショー、町芸術文化協会などによる各種ステージイベントも開催します。



### 美里町(宮城県)

陸前谷地駅～小牛田駅

美里町は、面積の約70%を水田や畑が占めていて、古くから宮城県の食料基地として農業が盛んな町です。豊かな田園風景が広がるこの町に駅舎を構える「小牛田駅」は、東北本線・陸羽東線・石巻線が交差する交通の要衝として、古くから、そして現在も多くの方に利用され続けています。安産の神様で知られる山神社。その参拝者から親しまれる「山の神まんじゅう」はお土産におすすすめです。

美里町の催事「小牛田駅」  
「えきフェスMISAATO」  
毎年8月に小牛田駅構内で開催される「えきフェスMISAATO」では、車両の展示やレールスター試乗会、ミニSLなどが用意され、多くの来場者でにぎわいます。みなさんぜひ、電車を利用して美里町に遊びに来てください。



### 大崎市(宮城県)

中山平温泉駅～古川駅

大崎市は、昨年生誕60周年を迎えたササニシキ発祥の地であり、米どころとして知られています。市内にはJR陸羽東線の13駅があり、実りの秋には沿線に黄色に輝く稲穂のじゅうたんが広がります。一番のおすすすめは「鳴子温泉駅」から「中山平温泉駅」の区間で、全国屈指の景勝地「鳴子峡」の車窓からの眺めは圧巻です。紅葉期には、渓谷内を減速して走行し、普段とはまた違った角度から紅葉の美しさを堪能できます。

大崎市の催事「鳴子温泉駅」  
「宮城オルレ」大崎・鳴子温泉コース  
鳴子峡レストハウスから鳴子温泉駅までの10キロメートルのコースには、鳴子峡を中心とした大自然や「奥の細道」があり、自然や歴史を感じながら歩くことができます。ゴールの鳴子温泉駅には足湯があり、足の疲れを癒すことができます。



### 最上町

瀬見温泉駅～堺田駅

最上町では、一年を通して季節を楽しめます。夏は「前森高原」で、乗馬体験やアウトドア、冬は「赤倉温泉スキー場」で、スキーやスノーボードを満喫できます。また、町内には赤倉温泉、大堀温泉、瀬見温泉があり、効能の異なる温泉が楽しめます。堺田駅には松尾芭蕉が宿泊したとされる国重要指定文化財「封人の家」や、日本海と太平洋に分岐する「分水嶺」などの観光スポットがありますので、お気軽にお越しください。

最上町の催事「赤倉温泉駅」  
「最上町新そばまつり」  
最上町の新そばを堪能し、赤倉温泉に入浴できるイベントです。新そばまつりは毎年11月に開催され、県内外を問わず、多くの方々からご来場いただいています。薫り高い「最上早生」の新そばを、ぜひご賞味ください。



## 「山形県春の観光キャンペーン」開催!

山形県では、4月1日から6月30日まで、JR東日本と連携して「山形県春の観光キャンペーン」を開催します。このキャンペーンでは「心ほどけるやまがた」をキャッチコピーに、地元の方とのつながりや、地域の本物に触れる体験をとおして、ストーリーやおもてなしの心を感じながら、「本当の自分」を見つけられるような企画を準備しています。山形の魅力を満喫できる体験やイベントに、ぜひご参加ください。



▲キャンペーンロゴマーク

### 共同広報の取組みについて

今回の記事は、同様の内容を各自自治体の広報紙に掲載しています。今後も自治体同士が手を取り合い、町外も視野に入れた情報の発信にも取り組んでいきます。

▼問い合わせ先  
舟形町まちづくり課企画調整係  
☎(32)0104